

阪神水道企業団の議会議員の視察

2月2日（金）に、阪神水道企業団の議会議員の方々が当企業団の社家取水管理事務所・広域水質管理センターに視察に来られました。阪神水道企業団は昭和11年に設立され、一日の最大供給能力は112万8千m³です。当日は、同じく大規模な用水供給を行っている事業体として、当企業団の業務・施設等を紹介しました。



大会議室にて、当企業団の概要、業務などについて説明しました。



前日の雪の影響で足元が悪かったため、管理室で魚道等の施設の説明を行いました。



沈砂池の視察。施設の大きさに関する質問を多くいただきました。



インタラクティブホワイトボードで情報共有について紹介。水質事故時等に、円滑な情報共有を図っています。



利き水体験。今回は、当企業団の水、谷ヶ原浄水場の水、ミネラル水を飲み比べ。



最後の質疑応答。同じ用水供給を行う水道企業団として熱心な質疑がありました。